京城日報

定價 每號一部金五錢 一ヶ月金 ... 六ヶ月 ... 前金 ... 郵券代用一割增
廣告料 五號活字一行 ... 特別 ...
發行兼編輯人 泥谷良次郎
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
電話長六千九番、長六千九番 振替京城三〇〇番

第四十五次帝國議會

貴族院本會議（五日）

小笠原島問題にて 外相江木氏に遣込めらる

【東京電話】貴族院本會議は四日午後一時二十五分開會、[illegible]小笠原大島を含む事は[illegible]認められたるに拘らず外相は之を否認するか

江木氏 十二月十七日外務省の公表せるものに日本々土とあるは[illegible]

内田外相 少しく狼狽の色あり、日本本土と云ひしも小笠原大島は含まざるつもりなり

江木氏 然らば何と申さるゝや十二月十[illegible]公表には日本々土に小笠原大島も日本々土とし防備制限區域に於ては明かに認めて居る然るに日本本土とは小笠原大島を認めずとは何たる事ぞやと追窮す

内田外相 私は私の信ずる處を答辯せるのみにて敢て無責任ではないと反駁し

若槻氏 色蒼白となりて答ふ、次に最後の協定の實質と防備問題とを問ふ

内田外相 最後の協定は海軍問題を決定せる際なり

若槻氏 其時日は何月何日なりやと詰寄れば

内田外相 直に答辯出來ず漸く書類を取り寄せたる後、斯の如き通牒を發したるも何月何日と決定する事なく十二月中旬となつて居ると苦しき答辯をなす

若槻氏 布哇を防備制限外に置くに就て詳細なる說明を得たしと繰返し

内田外相 登壇、布哇と我國防との關係につき制限區域外に置くとも我國防は不安全ならず我軍事當局が研究して讓步したりと答へ

若槻氏 外相の答辯は要領を得ざるが此上追窮せずと鉾を收め江木翼、阪本俊篤兩氏と外相との間に問答あり三時五十分散會せり

[illegible]議長は江木翼氏の發言を促す

江木氏 登壇、綱紀肅正に關し高橋首相の答辯あり江木氏と首相との間に更に綱紀肅正問題及び防備問題に關し幾多の質問應答ありて午前中は全部之れに費し零時十分休憩、午後一時三十五分再開午前中の江木氏の質問に答ふべく

内田外相 登壇、布哇の防備に就ては米國は特に之れに觸るゝを避くるの態度を示せり我が帝國に於ても徹底的に之れを爭へば國際の根本的平和の解決を亂し難きを以て布哇の防備に就ては米國の主張通り之を承認したるなりと說明し江木翼氏重ねて外相に質問せんとするや徳川議長は「內田外相は之れより衆議院に出席せらるゝ都合なれば質問は他日の機會に讓られたし」と宣す、此時若槻禮次郎氏起つて然らば其機會は何時與へらるゝや質し徳川議長は總理大臣に對する質問應答終了後に致したしと答め

江木氏 各國務大臣席を見れば首相はあらず又外相も去らんとするは餘りに本院を無視するものにあらざるかと迫り

徳川議長 外相は暫し本院に留り質問に應じてもよいそうですと議場に諮り同意を得たる上江木氏の質問を許す

江木氏 登壇、先日來首相外相の答辯を綜合するに我が海軍防備は英米の十に對し六で宜しい絶對安全を保障せざるも先づ國防上之で差支ないと云ふ事であつたが五五三を比率として協定するに就て防備區域を制限する事が十二月十五日協定せられて居たと云ふ事であるから小笠原、大島も防備區域を制限されて居たならば五五三の海軍比率も亦非常に變更せらるべきものなりと解釋して居た然るに今の報告によつて見るに其事無きは如何、外相の明瞭なる答辯を求むと降壇

内田外相 成る程當初日本本土と云ふ文字は小笠原、大島を含むつもりであつたが行違ひのあつた事も認めるがダヴヱ、比律賓を防備制限區域に入るゝとせば小笠原大島を制限區域に入れる事は面倒である、そこで此行違ひを明瞭にするため今回發表したる次第なりと答へ

朝鮮耕地整理問答

土地改良會社と其の使命 齋藤總督耕地方針を說く

【東京電報】衆議院豫算第三分科會（大藏省所管）は四日開會、朝鮮問題に就き左の質疑應答ありたり

前川虎造氏 朝鮮土地改良會社の內容如何

齋藤總督 會社の計畫は產米增加を目的とせるもので現在米耕地八十萬町步の約半分を向ふ十五ヶ年間に會社に請負はしめ耕作せしめんとするものである

前川氏 朝鮮開墾事業は該會社に請負はしめず一般國民に開放する事出來ざるや八十萬町步の半分は甚だ非會社にやらさねばならぬか土地の改良を行はんとすれば先づ灌漑河川の改良を完成して初めて其目的を達し得るものであつて會社では其効果を擧ぐる事は困難である之れに對して國家が補助を與へんとするは當を得たるものに非ず、國家より每年二十萬圓づゝの利子の補給を受け居れば會社は開墾の目的を遂せずとも尙八朱の利子を受くる譯である、又此結果は朝鮮に大地主を作ることゝならはせぬか

齋藤總督 朝鮮に於いては水利灌漑は最も必要である、朝鮮人の能力では到底之を完成することは不可能であるから會社に依つて行はんとするものである

前川氏 朝鮮に多數の耕地あるも水利の便之に伴はざれば何等の効なかるべし

總督 先づ四十餘萬町步の開墾に着手し漸次治水事業に及ぶ考へなりと答へ

前川氏 計畫の見込違ひを生ずる虞なきや

總督 余は此の方法は最も適切ならんと信じ居れりと答へ次で

湯淺凡平氏 寺內總督時代には斯くの如き計畫を絶對に許可せざる方針なりしが東洋拓殖會社が入込み土地の經營を爲しつゝあるに又々東拓以外の一大會社が成立する譯なるが此會社は單に土地の改良を行ふに止まるか更に進んで土地を經營せんとするか

總督 會社が耕作せる土地は完成後處分するもので東拓に就ては調査の上答辯すべし

湯淺氏 本件は法律に依らず制令を以て定めんとするにあるが是は勿論總督の委任立法の範圍にあるも誤解を招く虞れあれば議會に提出して承認を得ては如何

總督 此の立法が最も適當と信じ居れば變更する意思なし

前川氏 完成後土地は非常に騰貴すること明かなるが年々國家より利子の補給を受け會社が耕作地を地價に算入すれば非常の利益を得ることゝなるが如何、又かゝる計畫は東拓に委託しては如何

西村殖產局長 四十萬町步中會社の手にて行ふは二十七萬町步にして尙實際に耕作するは僅か一萬四千町步に過ぎず此の一萬四千町步以外の土地は既に開墾地にして皆所有者を有するものなるが會社は此の二十七萬町步を引受けて改良せんとするものなり而も會社は決して個人の企業を壓迫するものにあらず要するに土地を引受けて改良を行ふは會社の使命にして決して土地を所有せんとするものにあらず朝鮮に於ては努めて土地の兼併を避け自作農を奬勵しつゝあり、又治水事業は先づ治山計畫を前提とせざるべからず故に總督府は十一年度より計畫する豫算を提出しあるが大體朝鮮の土地を三つに區分すれば約三分の一は國有林で殘り一千町步は私有なるが赤禿の土地は約五十萬町步あり之を急速に治山するには一億圓以上の巨費を要する爲め最も緊急を要する第一期計畫として二十三萬町步を三十年計畫で總額五千萬圓をさし當り十一年度に要求することになつてゐると答へ猶前川氏と西村局長との間に質問應答ありたり（東京支局特電）

國境警備問答

阪上氏と山梨陸相と 下院豫算分科會にて

【東京電報】衆議院第四豫算分科會（陸海軍）は四日午前十時三十分開會したるが朝鮮國境警備問題に就ての問答左の如し

阪上貞信氏 朝鮮には現在二個師團設置され居れるが之れにて萬一の場合何等差支へなきや

山梨陸相 非常の場合には尙[illegible]を增加し得べし又不逞鮮人の取締に關しては注意し居れり是等は多く北鮮の國境を越えて侵入し來るものなるを以て之が防止に就ては鋭意努め居れり

阪上貞信氏 北鮮國境の警備は警察を憲兵に變更するの意無きか

山梨陸相 國境の監視警備は後方との連絡をつくる爲め警察官の方便利なるを以て別に變更の計畫なしと答たり

人蔘問題問答

川崎氏對河內山財務局長 三日衆議院豫算分科會に於て

昨紙所報朝鮮問題問答の續き左の如し

川崎克氏 人蔘專賣制度を公開せざる理由如何

河內山局長 人蔘耕作に就ては一時衰微したるも總督府に於て各種の試驗を爲し多年努力研究の結果今日良好の成績を示すに至れり人蔘の年額は三百萬圓にて之は支那長江方面に新嘉坡方面に輸出さるゝ[illegible]而して朝鮮人が賣るとしても其實上能力は僅なるを以て今日の處にては三井物產會社の如き大商賣に俟たざるべからずと信ず

川崎氏 三井にやらせるやらせぬと云ふ事はいらぬことなり宜しく之を公開して保證金を取りてやらせば可ならずや然るにそれを實行せざるは何か其處に關係がありさうに思はれる

河內山局長 御說の如くならん臭い處は更になしと說明して一蹴し去れり之れにて川崎氏との質問を打切る（東京支局特電）

鮮銀總會

【東京電報】朝鮮銀行は二月十六日午前十時銀行集會所に第二十五回定時株主總會を開催し左記利益處分案を決定する筈にて同總會後一名任期滿了につき選擧を行ふべし利益處分案左の如し

一金三百二十五萬四千三百圓 本期純益金
一金五十一萬八千八百圓 前期繰越金
合計金四百四萬三千圓
內
金八十八萬圓 損失補塡準備金
金八萬圓 配當平均準備金
金十二萬圓 役員賞與金及交際費
金百二十萬圓 舊株配當金（年六朱）
金三十萬圓 新株配當金（年六朱）
金八十萬圓 舊株再配當金（年四朱）
金二十萬圓 新株再配當金（年四朱）
金二萬五千九百圓 政府納入金
金五十一萬三千七百圓 後期繰越金

山東條約調印

【華盛頓電報】日支全權は四日夕山東條約に調印せり

廿一ヶ條無効論反對

【華盛頓電報】極東委員會に於ける廿一ヶ條無効論に對し日本全權幣原氏は反對を唱へ又滿蒙に於ける日本の鐵道敷設權並に借款特權を新借款團に讓步すること及廿一ヶ條第五項に關し將來の交渉保留を撤回する旨聲明したり

東支鐵管理沙汰止み

【北京電報】外交部は東支鐵道國際管理案に對して支那全權の力爭に依りて沙汰止みとなれり唯技術委員會の權限を代理し該鐵道の借款は同委員會の同意を要することゝなれる旨を發表したり

武器輸出禁止案撤回

【華盛頓電報】對支武器輸出禁止案は曾て屢々支那に於て問題を惹起したるが伊太利より種々の保留を申出でゝ纏まらぬ爲め英吉利は原案を撤回したり

伊太利內閣下院で辭職公表

【羅馬電報】ボナミ氏は下院に於いて內閣辭職を公表せり

十一年度豫算に計上の 土地改良會社【下】

篠原農務課長談

特殊會社計畫要綱

（一）本會社は朝鮮に於ける土地の農業上の利用を增進する爲め必要なる事業を經營する事を目的とす

（二）特殊法令による株式會社とし資本金は二千萬圓とする事但し資本金は朝鮮總督の認可を受け增減することを得

（三）會社の存立期間は設立登記の日より五十年とする事、但朝鮮總督の認可を受け之を延長する事を得

（四）本店は京城に置くこと

（五）會社に社長一人理事三人以上、監事二人以上を置く事

（六）社長は朝鮮總督之を任命し理事は一定の資格を有する株主に付き株主總會に於て選擧したる候補者中より朝鮮總督之を任命し監事は一定の資格を有する株主に就き株主總會に於て之を選任すること

（七）會社の業務は左の範圍とす

（イ）土地改良事業の請負

（ロ）前號請負に係る事業と併せ行ふを有利とする開墾干拓に係る土地の經營並分讓

（ハ）前二號の外朝鮮總督の認可を受けたる業務

（八）會社は其請負に係る工事を引渡したる後其工作物の安全に付き相當の保證を爲すこと

（九）請負代金は主として長期低利の年賦償還法により之を回收すること

（十）會社の自己經營により開墾又は干拓したる土地は自作農扶殖の爲め其成熟後之を賣拂すること

（十一）朝鮮總督必要と認むる時は會社に對し土地改良事業の請負又は經營を命ずること

（十二）會社は拂込資本金額の五倍を限り社債を發行する事を得

（十三）政府は會社に對し其設立登記の日の屬する營業年度より十五年を限り會社の定款の定めたる所に依り每營業年度に於て株主に配當すべき利益金が其拂込株金額に對し年百分の八の割合に達せざる場合之に達せしむべき金額を補給する事但如何なる場合と雖も其補給金額は拂込株金額に對し年百分の八に該當する金額を超過せざるべき事

（十四）會社の業務は朝鮮總督之を監督する事

（十五）朝鮮總督は會社の業務に關し監督上必要なる命令を發し又は處分を爲す事を得

（十六）定款の變更は朝鮮總督の認可を受くるに非ざれば効力を生ぜざる事

（十七）株金の拂込、社債の發行、每營業年度の利益分配其他重要なる事項に付いては朝鮮總督の認可を受けしむること

（十八）會社の決議又は役員の行爲にして法令、朝鮮總督の命令若しくは定款に違反し又は公益を害するものと認むるときは朝鮮總督は其決議を取消し又は役員を解職する事を得

（十九）朝鮮總督は設立委員を命じ會社の設立に關する一切の事務を處理せしむること

（二十）設立委員は其事務を會社の社長に引渡すこと（以上）

因に本會社の名稱は未だ決定を見るに至らずと

鴨綠江岸地方狀況

內鮮人の融和は頗る良好 西田參謀長談

一月六日龍山を出發し嚴寒酷烈の鴨綠江岸地方狀況視察を了へ三日歸任した第二十師團參謀長西田大佐は其の現狀を語つて曰く

さなきだに寒い鴨綠江岸を彼の嚴寒中に巡つたのだから隨分寒さ[illegible]の感がした、最低氷下四十二度と云ふ寒氣に襲はれた時は彼の地方在住民に對する同情の感が吾身に迫る[illegible]、巡視區域は[illegible]、厚昌、楚山、中江鎭であるが民心の融和なことは寒冷と共に察し能はざるものがあつた、此地方は結氷と同樣の感がある、此地方は警察官を以て當らしめてるが

警察官の多數 は獨身である富興駐在所の巡查部長一名が妻帶してゐるが其他は本署以外は妻帶を許さないとのことである、鮮人巡查の步[illegible]で何れも共同生活してゐるが、鮮童の炊事係を雇ひ之を「[illegible]」と呼び軍隊式の生活振を發揮してゐる、旅行中は隨所の駐在所に宿泊させて貰ふたが元氣旺盛な若い連中と濫突の中でチビリ/\と

一杯傾けつゝ 狀況談を聽く處は何とも言ひ知れぬ愉快を感じた、守備隊も樞要地に一個中隊位づつ駐屯してるが將卒の士氣熾烈にして零下四十度の寒中に勤務してる者々が見るとどんなに冷いだらうと同情の念に堪へぬが本人自身は平氣の平左で馳せ廻つてる、內鮮人の融和は頗る良好に向つゝある、目下の處は結氷に閉されて人民は家屋內に蟄伏の狀況である云々

棉花トラスト 解散期成大會

【木浦電報】棉花トラスト解散期成大會は四日常盤座に於いて開かれ內鮮人聽衆屋外に溢れ左の決議をなし有志十數氏熱辯を振るひ氣勢を昂げたり

決議

南鮮棉花購買組合は帝國棉花政策を根本より破壞するものと認む依つて極力之れが解散を期す

附帶決議

現今棉花販賣制度は保護政策の精神と矛盾し棉花奬勵の主旨と合致せず依つて棉花制度改善期成同盟大會を組織しこれが根本的革新を期す

右決議す

龍山遊園地計畫

龍山發展策として百萬圓の株式組織を以て漢江岸に一大遊園地を設立すべく目下極めて秘密裡に設立準備中なるが來る十日頃公然發表し發起人を定め公募株の募集を開始すべしと

日比谷より

東京支局 傍聽子

▲二月一日の貴族院本會議は感山臨文氏の質問とある、例の民ツピリ臆に據た彼の態度でコサ/\ベチヤ/\饒舌るが如き口調で高橋首相に迫つてある『民衆の不平を緩和する爲めには普選が必要ではないか』或は勞働問題、公設市場等と社會の活問題を捉え來つて質問した曲物だけあつて傾聽に値するものがないでもなかつたが如何せん低聲なので丁度山脇氏が頭を下げて首相と高橋首相との無言劇でも演ずる如き感があつた、山脇氏が首相に質すや首相も亦一々之に答辯するものゝ如く首肯いた、此邊兩人とも一寸御愛嬌であつた

▲質問と云へば自分が質問さへ終ればサッサと議席を去つて他の議員の質問はチットも聽かぬ樣だ之は頗るエゴイズムな事である而もまだ若い連中までが左樣であるとは情ない、昨日も江木翼氏が質問終るやスグソウであつた、目賀田男亦然りであつた。

▲開議中を通じて午前より午後まで議席に留いてゐるのは勝大抵ではないらしい、然るにいつも定刻に違はず議席に見へるは安樂兼道氏や大谷嘉兵衞の白髯翁を筆頭に十四五名ある

間に良平氏の質問は連日續行されたが質問中隨一だろう[illegible]で幼少時から揚はれただけあつて流石老將だ彼の謹嚴な態度と歯切れの好い音律は議場に徹底した柔かく聞を制してある仲小路氏の如く闘態に大見得をきる所もなく平々凡々たる裡にもチヨイ/\針を刺す痛い所を掴んで高橋首相に質したのは貴族院有數の闘將と云はざるを得ない。

▲政府は教育評議會を設けたが何等實現する處がない兎も角も衆議を集めたら何か妙案が出るだろうと遊然委員會を開ひて衆智を集めんとして居る首相の施政方針中に『地方教育費の政策を討るには國庫の負擔を增加するに非ざれば不可能なり』と云はれて居るが薄弱なる地方農民は之を聞ひて、定めし感泣して居るであろう。

▲然るに高橋首相は十一年度の豫算に何等之が經費の計上がないのは如何『ない袖は振られぬ』然らば直に首相にして地方教育を憂ふるならば來年度の豫算に計上せずや最後に小學校の國庫負擔費增額と昇格案實施に伴ふ經費とは何れが國家の爲に緊急必要なりと思惟するやと急所を突ひた。

▲目下議事中の國賓佛國ジョツフル元帥は[illegible]を從へて貴族院に午後一時十五分傍聽席に見えた參議の事である、此の時恰度府會議から歸朝された德川家達公[illegible]議長と交代して議長席に着く長途の疲勞も見へず却て日焼けせる顏蓋に體格の健かさを思はせた。

▲近衞文麿公の動議に依つてジョツフル元帥歡迎の決議を爲すべく、公が說明の爲議長に應かれて登壇す公は貴族院雛壇の新人として學識高く將來を囑目され居るは周知の事實である身長六尺豐の貴公子紋服袴にて一言一句赤心より出でたる歡迎の辭には滿場水を打つたる如く襟を正ふせしむるものがあつた。

▲貴族院に渡邊式部官や我が接待武官に守られて立ちたるジョツフル老元帥には黑の上着に下は赤色のズボン瀟度のゲートルを卷き軍服姿で胸章を襟にちりばめ胸間には幾多の勳章が輝ひて居つた歡迎の決議文の通譯を以て一々首肯しながら何んとも云ひ得ない樣な微笑を浮べながら此の光景を瞰しながら渡邊式部官が滿場總起立の裡に決するや元帥は衷心より喜悦に滿ちたる樣に思はれた此の瞬間は何んとも云はれぬ平和なる喜びを感じた。

御多良き靴と 御旅行用鞄種々

內田靴鞄商店 東京市芝區櫻田伏見町角 電話芝二五八五 振替東京一六七二

三重印 おタオル入 に御手近 三重浴布商店 釜山草梁驛前 電話七八一番

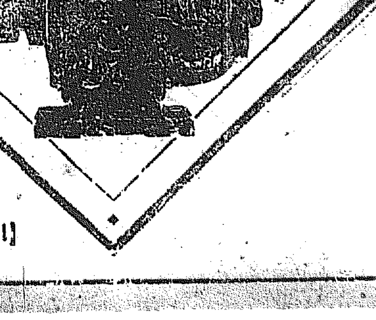
鴨綠江節 本場鴨綠江節を和氏族の足跡の印するところ流行せぬ處はありません、鴨綠江節を浩然の氣を養ひ大に活躍致しませう 安東縣五番通三丁目四 鴨綠江節研究會

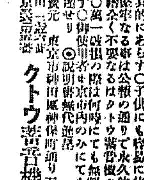
財團法人 工業教育會 東京工學校 豫科・電氣科・機械科・土木科・建築科・目下入學の絶好期!! 工學講習錄 東京神田三崎町

專賣品 新案品 發明家養成講義錄 大日本發明學校

◇人に好かるゝ 隱し藝 ▲社交の秘訣 ▲新舊流行歌

三光社 東京市麴町區九段下

品質よし・値段安し 能率よし・使ひ易し
川北モートル

川北電氣京城出張所 京城府黃金町二丁目

專賣特許 修繕イラヌ クトウ蓄音機 賜宮內省御買上光榮 阪谷芳郎男爵より有功賞授與 一台十九円

クトウ蓄音機商會

釜山水產株式會社新株式募集

當會社現在資本金參拾五萬圓の處第廿九回定時株主總會の決議に依り之を貳百萬圓に增加し增加資本金參萬株中八千五百株はプレミアム附にて公募致候間左記御承知の上御申込相成度候也

大正十一年二月 釜山水產株式會社

公募要項

一、公募株數 八千五百株
一、壹株の金額 金五拾圓
一、申込價額 額面以上
但價格未滿の端數を附せざること額面以上の金額は第一回拂込株金と同時に拂込のこと
一、申込株數單位 拾株
一、申込證據金 壹株に付金五圓
一、申込期間 大正十一年二月十五日より同月二十八日迄、但郵便に依るものは期日迄到達したるものを以て締切る
一、募入決定方法 申込價額の最高より順次募入し同價額のもの募集株數に超過したるときは當會社に於て適宜募入を決定す
一、第一回拂込金 壹株に付金拾貳圓五拾錢（證據金併算）
一、第一回拂込期日 大正十一年三月十日より同月二十日迄

株式申込取扱所 申込用紙等は各申込取扱所へ御請求被下度候
釜山 第一銀行支店 百三十銀行支店 殖產銀行支店 十八銀行支店 釜山商業銀行支店 京城第一銀行

英皇儲を迎へて 殉國記念碑を建立
ピーゴット中佐が追悼銘を持參 攝政宮式場に台臨

【東京電話】歐洲大戰勃發するや當時わが國に居た若き英國人は數多く國難に召されて行つた、やがて平和の日が來て歸來をすると、その五十餘名中九名は遙かフランスの野に名譽の戰死を遂げて居た在京の英國人有志は此人達が在りし日の親しき交りを追想するよすがにもと駐日英國大使の肝煎で醵金し合つた上近く二月中に大理石碑の見事な殉國記念碑を芝榮町の聖アンドリウス教會に建立するよすがとなるさゝやかな花の中に建つ碑を花咲く四月の中に除幕式を行ふことゝ決定した、しかもその頃恰度御來朝中の英國皇太子殿下を親しく式場に迎へ奉つて、戰死者殉國の勳に一段の響を加へる計畫であつたが、殿下御來朝の光榮として過日入京した英國大使館附武官

ピーゴット中佐は此記念碑の表面にはめ込まるべき追悼銘を持參して來た、清かに鈍色に燻けし横三尺縱四尺の銅版には殿下と共に來朝の世界大戰の名將ツッドロウ將軍の手蹟で靜かに戰死者の冥福を祈る碑が刻んである、建碑式當日は英國皇太子殿下御手づから麗しき大花環を捧げ哀悼の辭を讀ませ給ふ筈であつて畏くも我が攝政宮殿下におかせられても式場に行啓、親しく敬意を表し給ふべきやに洩れ承はる、當日は戰時中英國に滯在して居た日本の陸海軍人外交官に臨席を許され萬事嚴肅の中にも盛大なる儀式を行ひ、殊に英國倫敦からは新教の監督教師セーブレット大老師が三月末に來朝し式當日朱色の大僧正服を纏うて敬虔の祈禱を捧げる筈だと云ふ

採　氷　［四日漢江人道橋附近にて］

京取市場の 盥廻し問題
本町署活躍す 市場内外混亂す

昨年來京取市場にては最近有田、白井、田中の仲買人は盥廻しなる手段を弄し巨利を博したるの風評傳へられ所轄本町署にては目下秘密裡に事件の内容を取調中なるが既に否み難き事實を掌握したるものゝ如くである、俗に盥廻しと云へば仲買人數人は賣買を行ひて次第に相場を釣付け一般民衆は高値に飛びついた處を買抜けるので相場界にては常套手段とされ敢て珍しい事では無いが今回京取に行はれたるものは少々趣きを異にしてシンヂケート云ふ御法人[illegible]

[illegible]相場を利用して奇利を占めたもので許し難き事件とされて目下京取市場は内外は大紛糾を重ねてゐる

即もシンヂゲートは昨年十月京取の際合間題で大紛擾を釀し休業四十餘日に及び朝鮮經濟界の各方面に少からぬ悪影響を與へた後血と涙の結晶とに依つて漸く成立したものであるが此の團體の引受株たる京取一萬七千株が處分されざる間は市場の發展を期す事が出來ぬといふので關係者は勿論一般客筋も少からず頭を惱ました結果は京城證券信託會社が幸ひに

[illegible]

鮮銀の 嘉納總裁
顏面に負傷す

【東京電話】東上中の朝鮮銀行總裁嘉納德三郎氏は三日自動車にて麴町二丁目に差蒐りたる電車と衝突し自動車はヘッドライト及び前輪を破壞し其機みに同氏は顏面に六ヶ所と右手に負傷した同通報を聞きて朝鮮銀行に於て秘書役を訪へば同氏は語る『當方にも通知は來ましたが山縣公の御葬儀に行かれた歸途の出來事で自動車が電車の前を橫切つた爲めだ相だが

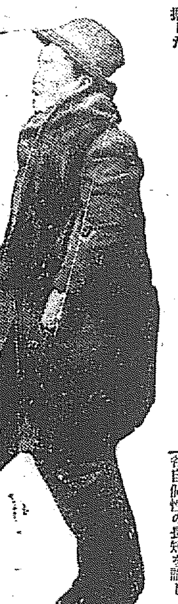
[illegible]

戀の白蓮 柳原家へ監禁さる
高田の人目を忍ぶ新世帶から突然自動車に乘せられて

【東京電話】鋼御殿の榮華を振り棄てゝ愛人宮崎龍介の許に走り一時東京市外中野の山本安夫氏の許に身を託した白蓮女史燁子は去る十二月中旬正式に伊藤家より離縁せられ實家柳原とは絕緣の姿となり市外高田にさゝやかな一家を構へ人目を忍ぶ新世帶を持つて居た所が一月十二日宮崎と燁子の寓居へ柳原家の自動車が現れ宮崎龍介の留守中燁子を拉去した燁子は夫れ以來柳原家の奧深く押し込められ龍介はじめ外部との交渉を絕たれ實兄義光伯の許に監禁の憂き目にあつて居る

親不知で 百十名即死す
旅客列車雪の爲め 轉覆埋沒す

【東京電話】三日夜七時三十分北陸線親不知市振間勝山隧道西口にて途中の列車大雪崩れに遭ひ五輛の客車の中三輛埋沒し市振驛より應援に赴いたる除雪人夫多數乘込居り約百十數名壓死し既に死體五十餘名を發掘した



仁川で逮捕された 兇漢 朴貞烈

山公遺骸を 藏相官邸へ移す
國葬委員の手に渡る 五日午後五時麴町本邸から

【東京電話】山公の遺骸は國葬委員の手に渡さるべく五日午後五時麴町五番町の山公本邸より靈南坂の藏相官邸に移いた之より先湯淺委員長外入江典禮官長三上、井上、平井掌典式部官等は八臺の自動車に分乘して山公の本邸に公の遺骸を出迎へた遺骸には伊三郎夫妻に展吉、有光の二令孫、船越男夫妻、安廣氏等附添ひ斯くて靈櫃は自動車に納められた靈櫃を護つて本邸を出で英國大使館側より半藏門に出で三宅坂より平川町へと出で藏相官邸に入つた藏相官邸には高橋首相を首め各國務大臣、三土副委員長以下各委員全部玄關に出迎へ靈櫃は表玄關より奧書院の廣間に安置さ

れ奧將軍葬儀委員長として修祓の式を行はつた

山公戒名
大谷尊由師より

【東京電報】山公の法名は大谷尊由師により左の如く命名された『報國院釋高照含雪大居士』

儀仗兵指揮官
【東京電報】山縣公國葬當日の儀仗兵指揮官左の如く仰附けらる
陸軍大將 大井成元
故議定官元帥陸軍大將大勳位功一級公爵山縣有朋國葬儀仗兵指揮官被仰附

東小門外に 強盜現る
現金六十圓 衣類を强奪

[illegible]

石龍師講演會
入場無料＝來聽歡迎

性相學界の泰斗石龍師の入城を機として左記の通り講演會を開きます師の性相學は科學に立脚した立派な學問であつて其說く所悉く肯綮に當り個々の運命を開拓し意義ある生活を營んで行く爲には絕好の羅針盤でありますから男女階級の別なく揃つて御聽講下さらんことを

日時　二月八日午後六時より
場所　長谷川町公會堂
主催　京城日報社

普選通過の 祈願祭を擧行し
市中を示威運動し 路傍に其の急務を絕叫す

【下關】日下自發的大運動を以て進みつゝある普選制度の實在を期すべく下關市少壯辯護士其他を以て企畫された普選斷行會當日は二月五日盛大に市内下關龜山神社に同會員[illegible]祈願式を擧行し各自熱辯を振ひそれより東南部西南部の街路を練り步き處々に於て普選の急務を說き下關驛前廣場に至り再び大演說を試み萬歲を三唱し大に氣勢を揚ぐる筈で示威運動演說には下關選出代議士藤井一氏は勿論應援し東京よりも多數の雄辯家來援する由なれば定めて人心を聳動さすであらう

北京から潛入した 怪漢鍾路に檢擧さる
高等係にて嚴重取調中

[illegible]

來る八日公會堂で 石龍師講演大會
人間生活に必須な學問 聽け斯界の權威の大獅子吼

性相學の大家石龍師が數日前に來城旭町不知火旅館に滯在中であること既報の如くであるが本社は之を好機として來る八日午後六時から長谷川町公會堂に於て師の講演會を開くことになつた、性相學が人間生活に必要な學問であることは今更云ふまでもない、自己の運命を開拓する上にも處世上にも時として部下を統率する上にも凡ゆる場合に先づ自己を知り人を知ることは人間生活にとつて最も必要なことであらねばならぬ、中には性相學や觀相を迷信に過ぎざる如く思ひ「馬鹿なソンなことが……」と一笑に附する科學萬能論者もあるが何んぞ知らん性相學は人體學であつて科學に基礎をおいた立派な學問なのである、殊に石龍師の性相學は獨逸の學者ガル氏のフレノロジー（骨相學）と獨逸のブラトー氏のフアイジョグミー（顏貌學）を綜合として運命消長の關係から各自個性の長短を論じ、すべて宿命論に根本をおかず運は常に開くもの開くと云ふ所謂後天的運命の開拓に重きを置く點に於て優つて居る、官吏も實業家も藝術家も技術家も男も女も苟くも自己の運命自己の生活の前途に一つの光明を増したいと思ふものは是非共聽いておかねばならぬ大講演である

株式組織の 一大遊樂場を建設す
漢江を眺め遊船を利用し 温泉を設けて理想的遊園とす

昨今龍山に百萬圓の株式組織で一大公園地を開設し庭園に朝鮮第一の大料理店を開き漢江流域を眺望し遊船に利用し更に大温泉を設け湯殿を設けて理想的遊園地となし龍山發展の先驅たらんとする計畫である、目下料亭新四季と新玉が中心となつて極めて秘密裡に設立準備中であるが非常に進捗したので來る十日頃公然發表して發起人を定め直に株式の公募に取りかゝるさうである大多數の株は發起人に於て持ち殘た公募に過ぎないとのことであるが特に料理店に宏壯な百人の大宴會場に當るため百數十の座敷を大廣間が出來る計畫で偶附帶事業として藝妓置屋を開業し五十名の美妓を揃ふる京城門内に對抗することゝなるさうだ尚同會社組織のため太田龍山府尹が態々二十日に所用を帶びて出張したことは事實であると

救援隊 行方不明
八方搜查中

【親不知發電】四日朝救援のため金澤鐵道事務所より派遣の救護旅客係主任以下所屬數名の一行は市振、親不知間を徒步突破の意氣込なりしが午後四時に至るも親不知に到着せず又々遭難せるに非ずやと八方搜索中である

閔氏一週年 追弔會
來る七日公會堂に於て

來る七日は元國民協會長閔元植氏が東京ステーションホテルに兇刃に斃れた滿一週忌に相當するので國

平和博に妓生 を出演さす
府内五券番協議

東京平和博覽會では五日午前十一時より京城府内券番所に於て朝鮮側演藝會を開催し府内五券番を呼寄せ博覽會出演の妓生の選別方に付交渉の結果京城内券番及び其他の妓生が[illegible]の選擇等に付協議したが何れとも決定せず尚協議を重ぬる事とし午後二時散會した

借金の申譯に 强盜と詐へた

【新義州】平北龍川郡楊光面忠烈洞鄭福韓は二萬餘が先般新義州古城面の白馬山驛に至る途中强盜に遭ひ所持金百九十餘圓を奪はれたとの屆出でに依つて新義州署は犯人捜査に苦心してゐたが被害者に不審の點多々あるを以て嚴重取調べたところ實は借金の申譯に盜難したと自白をなした廉に依り處分さる

閔氏遺族主催の下に同氏一週年追悼會を同日午後四時三十分より京城公會堂で行ふ事となつた

平北警察部重 大事件で活動

【新義州】平北道警察部員は數日前來復雜極まる大事件に關し龍川、鐵山、宣川地方に亘り大活動を開始し

邦人殺逮捕さる

【新義州】昨年六月平北昌城郡の山中にて警察林[illegible]支那人四人組の强盜中の首魁果は先頃昌城署の手に逮捕されたと

自動車墜落す

【奈良發電】奈良縣吉野郡下市町南和自動車會社の乘合自動車は三日夕刻同郡大淀村を疾走中吉野川に墜落し即死三、重傷六名を出し重傷者は何れも生命危篤だ

家出をした妻

【新義州】郡山驛に[illegible]本町一丁目中西律留つ[illegible]は先頃無斷家出したが新義州地方に赴きし形跡あればとて夫より新義州署に捜査方を願ひ出でた

婦人敬愛會例會
二月六日午後二時より若草町西洞院別院に於て婦人敬愛會例會を開き修養講話がある參聽隨意である

日曜附錄
第四號は都合に依つて明日發行致します

けふのメモ（六日）
月曜日▲乙巳▲佛滅▲舊曆一月廿日天草の亂（寛永十四年）
▲朝鮮醫學會京城支會例會 午後七時より銀行集會所
▲林野調査打合會 向ふ五日間總督府
▲森林主事會議 京畿道廳
▲三友俱樂部（黃金館）六日より新寫眞實寫『工社週報』喜劇『フラく島』二巻人情劇『購へる貞操』六卷連續映畫『無敵エルモ』四卷社會劇『踊子となりて』五卷

京阪歌舞伎
日時　來る六七兩日間
場所　京城劇場
京日讀者優待券（一枚二人に通用）
入場料　特等一圓五〇錢　一等一圓二〇錢　二等一圓　三等五〇錢　四等五一〇錢
京城日報社

演藝案内

松竹キネマ株式會社朝鮮總特約店
電話七三一番 櫻井町 大正館
○當る二月二日より特別大提供
○喜劇「ゴーモン週報」第十九號 全二卷
○結婚 長尺 第二
ジャツク映畫ワイアム・ファーナム氏 オックス映畫 サンダース總共演
▲大活劇 高原 男と見込まれ
一朝事あれば、生死を顧みず危險を冒して救ひ、一度復讐を敢行すれば其性格を知られるドラック、パーラン

▲新大活劇『鑛山の秘密』
響れ松竹キネマ特作本邦室前の大冒險映畫 勝見庸太郎、關根達發、澤川つる子兩主演 他女優スラ井ナ顏合出演

▲帝都の名花 江戶の女房
大江戶の名物は火事と喧嘩か、其の花形主に代りて刺込みせし女房お清旅の中に飛込んで救へる火花を出す 澤村源之助主演

京城本町壹丁目 日活直營 喜樂館
電話九七五番
當る二月二日より特別映畫上場
實寫 パテー週報
日活京都撮影所第三部員力作
新派悲劇 宇喜沈み 全五卷
酒井米子、林幹、中山歌子出演
文藝映畫 性 全七卷
米國ホドキンソン社特作大映畫
文藝ヴァレンチノ氏原作
花形ルイス・グローム嬢主演
ウイリアム・コンクリン氏 マートル・ステッドマン嬢 アーヴィン・グ・カミングス氏
赤裸々に表現せし性に關する大映畫
日活京都撮影所新規特別撮影
尾上松之助主演 眞田と猿飛 全五卷
今回の一光劇に依つて大活躍

永樂町一丁目 中央館
當る二月二日よりの特別映畫
○寶活稽 カンタブリアの風景
○喜劇 フツピーの誕生日
帝キネ東京派撮影
○新派劇 三十三間堂 全五卷
白川の法皇の御悩みを慰し參らせんと三十三間堂建立の爲め紀州の山中より切出す柳……
米國エキジビトルス社作
○人情劇 美しき愛 全五卷
人生は落し穴ある所を眼を閉じて行くが如し、先オスカーワキールド格言に依り創作されしもの
伊村義雄一派

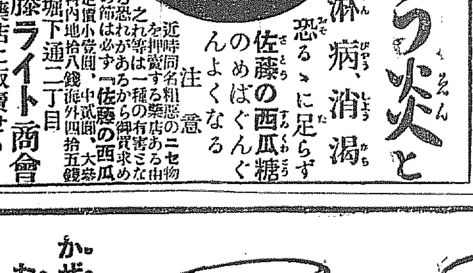
▲社會劇 無敵エルモ 第十二篇
連續映畫 第十二篇大噴破、第十三篇僞裝
▲社會劇 踊子となりて 全五卷
メリー・マクラレン嬢出演
今は落魄して貧しい生活に堪へかね宮ヴァージニアの名家バットラー家の娘ツキイは甘い結婚する目的で紐育ブロードウェーの歌唄ひとなる劇は是より

▲史劇 戀のサルタン 全六卷
ノルマ・タルマッヂ嬢 ユージン・オブリエン氏共演
▲人情劇 購へる貞操 全六卷
▲喜劇 フラく島 全二卷
▲實寫 エ社週報 一卷
當る二月六日より新寫眞
洋畫専門 黃金館 三友俱樂部 電話二六三七
一、二等五十錢均一 三等無料
萬十郎一行 喜劇曾我迺家
本町五丁目 浪花座
當る二十一日より

株式會社 日活聯盟 京龍館 電話三一一番
日活特選映畫提供（二月三日ヨリ）
米國パテー社作 全一卷
實寫 毛皮製造實況
滑稽 キーストン社作 全一卷
ベニーの女裝
新派悲劇 假名家お梅 全六卷
貧しき家庭に生を享け心ならずも浮き川竹の勤めに身を埋め中執念深き狂人の罪を犯し盡した惡一家の前半生と其れに纏れる數奇なる悲劇
米國ヴアイタグラフ社作
ウイリアム・ダンカン氏主演
大活劇 最後の勝利
通俗 最後の勝利 最終篇
破壞と建設。問題の映畫最終篇に於て月桂冠は誰れの手に歸するか。名優尾上松之助映畫
舊劇 唐犬權兵衛 全五卷
世に時めく俠客の中の俠者と讃されし旗本の唐犬權兵衛の兇暴なる侍士を向手に萬丈の氣焔を吐きし仁俠者の悲壯なる物語なり

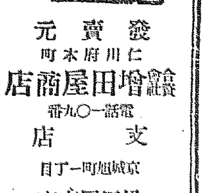
京城 合同歌舞伎大一座
本町 京城劇場
京都 本町五丁目 二月四日より五の替り狂言
前中 源家の旗揚げ一條大藏譚三幕
切 歌舞伎十八番鞘當 近頃河原の達引 與次郎猿廻し

○新派 晴れ行く月 全五卷
沖商會の窓下に仲好く遊びし少年少女が十五年後にかて如何なる境遇にあるか??



注意 近時同名粗惡のニセ物を押賣する藥店ある由之れ等は一種の有害品なる恐れがあるから御買求めの節は必ず「佐藤の西瓜糖」と御指定を乞ふ 定價小壹圓、中貳圓、大參圓五圓、拾圓送料內地拾八錢海外四拾五錢
精糖本舗 大阪市江戶堀下通二丁目 佐藤ライト商會
佐藤の西瓜糖は全國各藥店に販賣せり

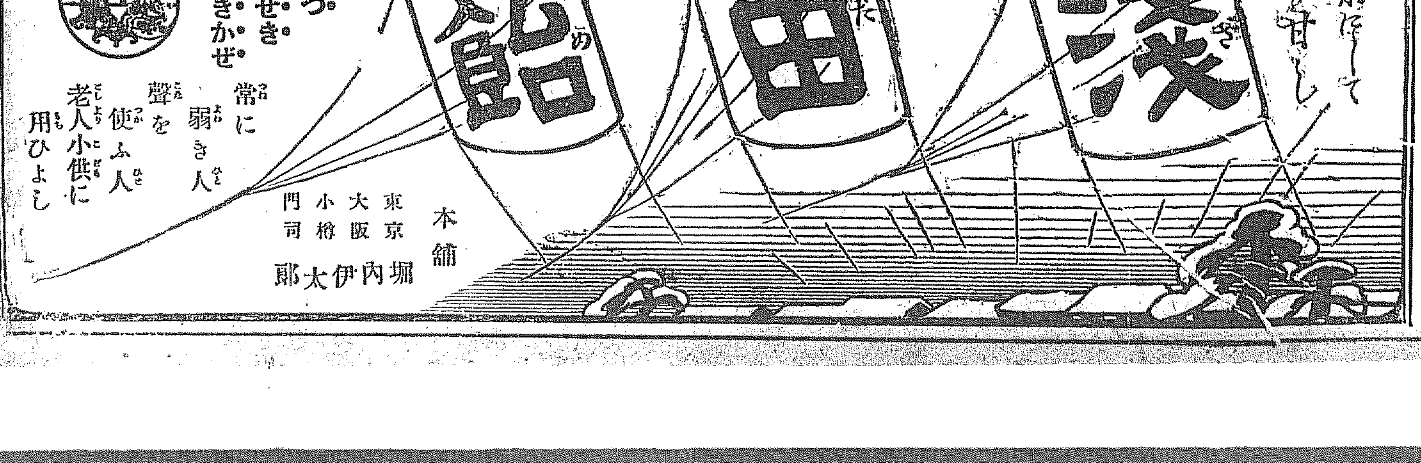
資本金 五千萬圓
積立金 貳千九百五十萬圓
株式會社 第一銀行京城支店
京城府南大門通二丁目九番地 電話長二一、二一番 二二七番六八 八五番 各部接續
振替貯金京城二一番
頭取 佐々木勇之助
支配人 藤森忠一郎

天下の名釀


發賣元 仁川府本町 合資會社 增田屋商店 電話一〇九番
支店 京城旭町一丁目 增田屋支店 電話三五四番

京城府明治町二丁目（本町明治屋横より入る）
中島病院
內科 小兒科
入院隨意（普通病室 隔離病室）
院主 中島貞信
電話二七八番

甘泉亭 一流 河豚料理開始
其他よせなべ類一切
右開始仕候間是非一度御試食を願上候
京城府東四軒町 電話二九八六番
奬忠壇傍 甘泉亭



かぜねつ
たんせき
ひきかぜ
常に弱き人
聲を使ふ人
老人小供に用ひよし
本舗 東京 大阪 小樽 門司 堀內伊太郎

悲觀の末 殺人狂 [illegible]
一杯呑んでコロリと死 [illegible]

仁取手數料問題
日仕舞手數料變更運動

【仁川】仁川米豆取引所に於ける仲買人と取引所との手數料分配率に就き…

木浦明年事業

電話特設
全北井邑の
二月中旬開通

防火豫防規定

【釜山】釜山陸上警察署より此際中央…

釜山公會堂
愈建設
年内に竣工せん

孫督更迭は時期の問題

四面合同で
公普設立運動

仁川漁况閑散

谷村大佐視察

咖啡寄附金保留

殖林事業獎勵

時永警察官視察

林業技術員會議

畜産技術員會議

今日から
水の用心
釜山給水短縮

大會を前に
毎夜各所で猛練習
白熱化した仁川の歌留多界

自信

情報

抽籤

大田畜産の新事業

江原道學事状況

軍艦参觀許可

女學院再建に
お伽芝居
感じ舞臺稽古に入る

江華より

仁川記念日
祝賀會
八日夜東洋軒で

東萱局長動靜

麦角氏の施米

地方集會

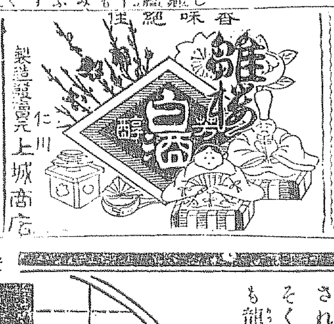
地方人事

林代議士が春帆樓を經營す

月やく
こまりに
御心配の方は是非御用ひ下さい
森田屋本店
代理店 釜山辨天町 藤田藥舗

りん病
多年の慢性でも只一劑で…
武藤龜吉

京染と
春の御仕度
あらき屋京染店
京城本町三丁目



仁川 上城商店

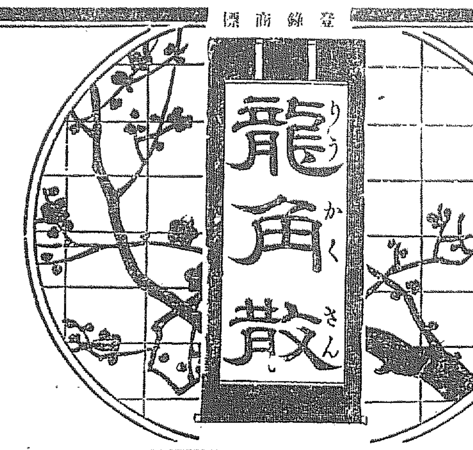
調劑確實效有保證
大學病院採用處方劑
KAZEPIRIN
カゼピリン
樂天堂製藥株式會社

釜山商店案内

洋鐵鋼 鐵道船舶材料 其他工業諸器械 附屬品商
角野商店
釜山辨天町

酒精 燒酎
西貢米 碎米 大豆
砂糖 麥粉
福榮商會
釜山埋立新町

洋酒・罐詰
糖粉・官煙
あづまや
釜山

登録商標


龍角散で必ず治る病状

◎たんにて常にゴホンゴホンと惱む人
◎ぜんそくにてゼイゼイ息切する人
◎せき頻りに出で夜中眠り兼る人
◎流行感冒より起るたんせきの人
◎肺病にて常に力なきせき出づる人
◎たん臭氣を帶び時々血の交る人
◎音聲のかれ又咽喉のいたむ人
◎百日せき又はしかせきの小兒
其他呼吸器疾患のたんせきは如何なる急性も九そ一二週間續いて服用せば其効力速に顯る

定	價
二日分	二十錢
三日半	三十錢
一週間	五十錢
二週間	九十錢
五週間	二圓
八週間	三圓

東京市神田豐島町
本舗 藥劑師
藤井得三郎
振替東京九一番
電話神田九二番
取次全國各藥店にあり

たんせきぜんそく
龍角散の獨壇場！

益々大評判の最良藥

風心地からたんせき、ぜんそくの氣味となつたら次には肺炎、肋膜炎、肺結核に變症し易い、その危險をピタリと止るのは良藥龍角散の速効
されば、たんせき、ぜんそくに罹つたら何を措ても龍角散をお服なさい！

MITSUWA QUINA-IRON WINE

being prepared from the best materials after thoroughly scientific investigation, is absolutely free from all defects will be found in general tonics. It contains two powerful specifics: Quina and Iron, which we may affirm it without exaggerations, are the most efficacious remedies for regaining energy to persons of weak constitution, inappetence, poverty of the blood, nervous diseases and general debilities in the organism. The wine is greatly nourishing to all people, without exception, whose mode of life, both physical and intellectual. Mitsuwa Quina-Iron Wine is very delicious and agreeable to take and moreover, easy to be absorbed and assimilated.

Price ¥2.00

病者の食慾を催進して榮養を佳良ならしめ
治病の完璧を期し回春の喜を迎へしむべき滋養強壯料
◎ミツワ規那鐵葡萄酒
定價一壜金貳圓（内地以外は關税運賃を加ふ）

香味色佳良滋養力偉大
健胃補血興奮作用卓絶

本品は山梨縣宮崎葡萄酒釀造所鑑製の天然葡萄酒を基礎とし、純良有効なる規那並に鐵を特種の操作を以て配合し、周到なる用意の下に精製せるものなるが故に、容易に變敗する憂なく、規那、鐵及葡萄酒の健胃、補血、興奮、強壯等總ての効力を遺憾なく發揮し、天然の佳香、美味を具へ食慾缺乏、榮養不良、慢性の發熱並に下痢、貧血、萎黄病、貧血より起る神經性疾患、殊に神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー、産後並に病後の衰弱、一般の虚弱等に際して適用すべき無比の滋養的飲料なり。

▼如斯人は強壯料◎ミツワ規那鐵葡萄酒を適用すべし

一、食餌の進まぬ病人
一、榮養の衰へた病人
一、元氣の無い病人
一、貧血して居る病人
一、是さ云ふ病は無くても何さなく弱く感冒に罹り易い人
一、産前産後の滋養を圖りたい人
一、病後の衰弱を早く回復したい人
一、色蒼く肉痩せ活潑ならぬ人所謂腺病質の人
一、腺病即ち瘰癧に罹つて居る人
一、頸細長く瘠痩け咳や痰の出易い人或は多少出る人
一、肺結核や腸結核、肋膜炎、其他の結核性素質の人
一、結核性の病などに永く苦しんで居る人
一、右の如き病で發熱の永く續いて居る人
一、下痢の永く續いて居る人
一、ヒステリー俗に云ふ血の道に惱されて居る人

Scientific Research Made
MITSUWA GINSENG TABLETS.
100 tablets ¥ .70
500 tablets ¥ 3.00

This remedy feeds vitality to the strained and careworn nerves and dispels the brain fag. It is efficacious for anaemia, inanition, hysteria, hypochonderia, energy-decline and is especially good for kidney troubles. Not only it improves the muscular tone and invigorates the nerves, but it also excellent for the means of recovering vigor to persons of weak constitution who are flabby and incapable of continued exertions.

最も進歩せる學理に基き幾多の實驗的研究を重ねたる結果古來の靈藥人參の眞價を徹底的に確認し之を極度に發揮せしめたる効力無比の代表的人參製劑は即ち是
◎ミツワ人參錠

主効
神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー、頭痛、偏頭痛、眩暈、腦貧血、腦充血、腎臟炎、貧血、老衰、榮養不良、精力減退。

ミツワ化學研究所に於ては、豐富なる學識と精密なる檢索とに依り、漢藥人參を系統的に研究し、健胃、利尿、興奮、強壯等の諸作用を呈することを證明せり、ミツワ人參錠は該研究を基礎とし、合理的に精製せるものにして、神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー、及是等の疾患に屢發する諸症候、即ち精神興奮、感覺過敏、頭痛、眩暈、耳鳴、記憶力減退、睡眠不安、消化不良、心悸亢進、手足厥冷、遺精、陰萎等に對して偉効を現はし、頭痛、偏頭痛、腦貧血、腦充血の如き神經系疾患を治し得べく、之を腎臟炎に適用すれば、尿量を増進し、又結核、瘧、肋膜炎其他の急性傳染病に因る衰弱、産後並に病後の衰弱、榮養不良を回復して、胃腸を健全にし、精力減退を旺盛ならしめ、老衰の諸症を去る等の偉効を奏す

定	價
百錠入	金七拾錢
五百錠入	金參圓
内地以外は關税運賃を加ふ	

◎ミツワ人參錠適應諸症候

一、頭が重く或は痛く頭内が朦朧とする人
一、眼の疲れ易い人
一、逆上せて治平さなる人
一、眠らうとしても眠れぬ人
一、眠れても夢を見たりする人
一、些細の事を氣に懸ける人
一、何事にも怒り易い人
一、精神の鬱々する人
一、悲しい事も無いのに泣きたい人
一、何事も悲觀して厭世的になる人
一、物事を深く考へることの出來ぬ人
一、物事の理非判斷の出來ぬ人
一、雜念頻りに起り專注の出來ぬ人
一、物事の記憶の不良い人
一、神經衰弱に罹つて居る人
一、血の道に罹つて居る人
一、陰痿や遺精で悲觀する人
一、腎臟病に苦しむ人
一、貧血して居る人
一、産前産後又病後の衰弱を防ぎたい人
一、榮養を良くしたい人
一、精力減り元氣の無い人
一、勉強又は勞働して疲れた人

高田馬場（講談）

小金井芦洲講演

第二十七席

掘部彌兵衛五郎は鷂山の麓を出立に及び彼方此方仇敵水上大太夫の在所を尋ね、水上大太夫といふ奴は何んな奴であるかまだ面會をした事はない、父彌助殿に奮野長谷川の話では、色の浅黒い背の高い大力無双の奴で、弓矢は扱々出來ると云ふ事であるが、何うか彼に出會をいたして自用度仇打本懐を遂げ一日も早く父の靈前に彼の首を手向け、御無念の晴れるやうにいたし度いと雨に打たれ風に晒され様々の艱難辛苦をいたして諸國を尋ね廻つて居るが、トンと手懸りがございませぬ、丁度廻り廻つて丹波の篠山まで參りました時に、一つ京都へ出掛けて見やうといふ心算で、彼方此方仇敵の在所を捜しく伊賀篠山峠といふ所へ腰つて參りました、峠の中腹まで參りますると大きな坊さんが素裸体で斎縮川には蟷川蟷龍軒といふ蟷川流の柔術の名人があるが、何かお前は其蟷川蟷龍軒の弟子とでもいふのであるか　伴『ハイ拙者は其蟷川蟷龍軒の伜仲右衛門と申す者でございます　坊『其方は蟷川蟷龍軒の伜件公であつたか、ヤ珍しいところで會ふものだ、まだ其方がお袋の腹を這摺り廻つて居る時に乃公も二三度往つた事がある、何時だッけか、永く滞在をして居つて厠にも這入らないで居るのは悪いと思ひ方を抱いてやつたら、乃公の膝へ小便を引つ掛けた事があつた、今ぢや小便は漏さないか、ヤハッく〳〵ハッ　伴『恐れ入りましてございます　様げ何と仰せられまする方でございます　坊『アハッく〳〵ハッ乃公は拙者三五郎一傳齋だ　伴『エヘッ、扨は山の嶋つた一本、小さな風呂敷包を頸へぶら下げて、大きな聲で手拍子を打ちながら謡を謡つて向ふから下りて來る、伴五郎と擦れ違ひざまに　坊イヤハッハッ、ハッ、若いの何うだ方様が海山先生で　三『アヽ乃公だ…大きな坊主だらう　伴『恐れ入りましてございます』伴五郎は大地へ両手を突いて頭を下げ兼て先生のお名前は父蟷龍軒より承はりましてございますがお目にかゝりますは始めてで、何うぞ宜しくお見知り置かれ御指導の程を願はしう存じます　三『ヤハッく〳〵ハッ、コレく〳〵伴五郎、伴公然う鄭寧に挨拶をされては困る乃公は見る通り素裸體だ、挨拶のしやうがない、サヽ其那に大地へ手を突くに及ばぬ起ちなさい、起ちなさい　伴『有難う存じます、而て先生になぜ大小を前挾んで武藝の修行かな　伴『ハイ、左様でございます　坊『蟷龍軒も様々、若い中は修行が肝腎だ、切るとやんなさい　伴『有難う存じます　坊『武藝は何だな、槍かな　伴『否へ槍ではございませぬ　坊『ハヽア然らば劍術かな　伴『否へ劍術でもございませぬ　坊『ハヽア、槍でも劍術でもない、然らば鐵砲かな　伴『否え鐵砲でもございませぬ　坊『何だな　伴『柔術の稽古でございます　坊『柔術……それア珍しい、武者修行といへば多く劍術槍の類であるが柔術の修行は珍しいな、マ助せとやんなさいよ　伴『有難う存じます　坊『お前は何處の人だな　伴『ハイ、拙者は江戸でございます　坊『アヽ江戸か、江戸には柔術の一流を極めて居る者が澤山居るが、江戸は何處だな　伴『江戸は品川でございます　坊『ハヽア品川か、品はかかる山道とは申しながらお年を老つて何故御徒歩でお歩きなさる、おイヤ伴公、年は老りたくないものだ　三『風邪でも召しますと不可ませぬ　三『乃公が此の甲峠の絶頂まで來ると泥棒が出やがつて、サア老人身包脱いで路用の金まで置いて往け、さもなければお汝の生命を貰ふからと然う

ミシナ歯科醫院
院主　ドクトル三品磐吉
明治町阪刃所南隣角

流寒風熱ニ一番ヨク
キク複方ピラミドン
販賣店各地藥店ニアリ
鍾路元町二ノ八八
本舗　林藥房

皮膚科
外科
專門
扇田醫院
電話二三五八番

泌尿科
梅毒
科專門
小山泌尿科醫院
京城黄金町二丁目　所

二月七日

（舊曆正月十一日）
▲火曜日　▲丙午　▲四緑
▲暗劍辰巳　▲大安　▲室宿
▲定
（最近一九三〇年）

▼四緑▲始終騒々しくて心に暇なき日。新規の事又は遠くへの旅行は見合せるが吉
▼五黄▲何事も不如意がち根負けする日。新規取引は不利時節を待つが有利
▼六白▲願ね平穏なるも動もせば雨強ひ生じ易き日午前中は凶午後は吉
▼七赤▲豐饒共に相半する日何事も控目にさへすれば結局利益となる
▼八白▲中途で挫折抜のする事ある日。静かに辛抱しなければ大損を招く
▼九紫▲雲の如く發展する日力を注げば注ぐほど有利開店来客結婚等吉
▼一白▲冠氣溌溂たる日。腰ひ轉じて幸ひともなるべく進んで吉待人来る
▼二黒▲概して不運なるも短氣にして友を失ふ日口舌と遊興を慎むべし
▼三碧▲世間の同情に依つて何事も至つて順調に運ぶ日行旅金談婚姻吉

渦

▲一日午後六時四十五分釜山驛着の列車内で大邱から乗つた際師が怪しからぬ振舞に及んだ兵隊やボーイも知らなかつたがさてく〳〵困つた者だ（日曜生）▲大和町のお客様へ申上げます御来店の節不都合な態度があつた際で恐れ入ります井上の売頭は氣づいて居ながら左様な不都合を敢てする男では決してありません以後は乾度注意しますから相變らず御引立願ます（本町井上服物店）▲島根縣那賀郡浜田町出身和田幸一氏は市内の何處にゐられるでせう本庇まで（大和町二ノ七五住人）▲村田式十二番元込獵銃帯革付にて讓り渡したし（櫻井町一ノ一三三番地）▲望む生さまへ、蓄音機の古物御讓り下さる方がありましたら、ありお出で下さい（日出町萬龍家）▲二人きりで家が廣過ぎて淋しうございます獨身の方か御夫婦の方を家族的にお世話いたしたし

將棋新手合（四）

東京市日本橋區濱町三ノ四
將棋木將棋所
先手△（五段）勝山庄次郎（千葉）
平手▲（五段）石井秀吉（東京）
圖は前號指了迄の局面
△持駒　勝山氏歩三

九	八	七	六	五	四	三	二	一
香	桂			玉	金			香
		角	銀					
歩					歩	歩	歩	
	歩	歩	歩	桂	歩	歩		飛
	步							步
王	桂	角	金	歩	歩	步	金	香

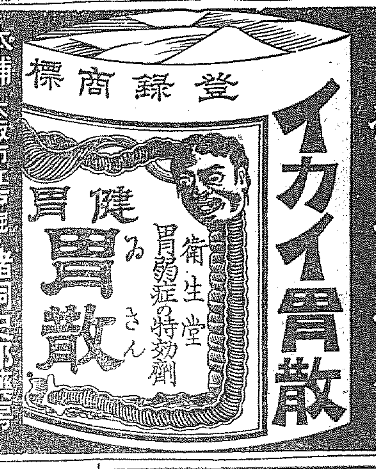
三番續井上　解説
△八六歩▲八五歩△同歩▲八六歩△六六銀▲七五歩△六七銀▲八五飛△七七桂▲八二飛△八五歩▲七四銀△五五歩（ホ）▲同歩△五三歩▲七三桂△七九角▲八五桂（ヘ）△同桂▲同飛
（以下次號）
將棋木七段講評
△（ホ）五五歩突き手筋なり
△（ヘ）八五桂は少く早し壁に近三銀を取りて自然の形勢をなす處なり

浮世の中にも路用の金まで渡し、禅と鱗袴を一枚貰ひ風呂敷へ包んでぶら下げ、暫らく目で素裸體になつて快い心持ちになつて謡ひを謡ひながら遣つて来たのだアハッく〳〵ハッ、ヤモウ世の中といふものは面白いものだ

ポリヤス　シャツ
一枚　二組　貳圓七十錢
東京市日本橋區本石町一丁目　物問屋田谷商店にて今回某毛織の處分品を引受けた結果極上舶メリヤスシャツ一枚一組二枚組毛七拾錢極上物二枚四圓五拾錢三圓分の二品安値の價格なるに一分の事品も引受けた個數に限りあれば市価五百五十四個上風ならば賣れきれ非常に品の事なれば申込の方にて今直に申込まれば防寒用に供せられ内の得策なるべし

やせる
ヘミー新療法無代進呈
身體に害無不思議にヨクキクヘミー化學的療法にて太り過ぎて困る男女はお送りするとり過ぎての人は是非送らるべし
東京府下淀バシ町東京博愛藥院
ヘ二錢切手封入申込秘密に送る

痔疾專門
京城久枝肛門醫院
京城明治町二ノ三三　電話二〇二番



胃病ならイの一番小
イカイ胃散
登録商標
健胃　胃散　衛生堂　胃弱症の特効劑
本舗　大阪市江戸堀　猪飼史郎藥房

內科一般
龍山錦町
長谷川內科醫院
松村病院跡　電話五〇四番
院長　醫學士　長谷川與一郎

各時計御用命
京城黄金町二丁目　喜多金光堂

内科
胃腸病科
石川醫院
京城本町一丁目
電話　一三九

仁丹保健標圖
金言
体有つての黄金よ玉よ
健康の保証は仁丹の愛用よりはじまる
仁丹召せば
△活動には身心爽快
△食後には胃腸强健
△煙草にはいゝ氣持

懸賞

足袋王　つちやたび　新聞廣告　圖案　文案　募集

賞金

應募規定

一、論旨【一】着想奇抜にして、新機軸を加味し、つちやたびの廣告に最も相應しき、權威と品位ある新聞廣告圖案。
【二】つちやたびの廣告として、最も適當と思意せらるゝ新聞廣告文案。
【三】右圖案、文案、何れを主とするも可なれど、之を併用せる新聞廣告案。……以上三項の投稿を望む
二、原稿　但し圖案、文案の併用、或は何れか一種のみ應募せらるゝも可なり
大さは新聞一頁の四分の一以上たる事
文案の字數は隨意とす
但し一人にて數枚寄稿せらるゝ事差支なし
三、締切　大正十一年三月十五日限とす
應募者は住所氏名を明記して原稿に添附し同日迄に着する様
大阪市本町三丁目
つちやたび大阪支店廣告部
宛に郵送せられたし
四、審査　應募廣告審査は、廣告界に經驗深き大家に委嘱し廣告部員及び幹部之に參加し決定す。
但し審査後たりとも原稿は一切返戻せず
五、發表　本年四月中旬の、本紙上に於て當選者を發表す。賞金は發表後十日以内に送呈すべし。

種目／等級	圖案文案併用賞金		圖案賞金		文案賞金	
一等	參百圓	一名	百五拾圓	一名	百五拾圓	一名
二等	壹百圓	二名	五拾圓	二名	五拾圓	二名
三等	五拾圓	二名	貳拾五圓	二名	貳拾五圓	二名
四等	貳拾圓	三名	拾圓	三名	拾圓	三名
選外佳作	拾圓	十名	五圓	十名	五圓	十名
懸賞金額	計　壹千五百廿圓也					

京釜線　湖南線　京義線　京元線　[illegible]